

患話休題

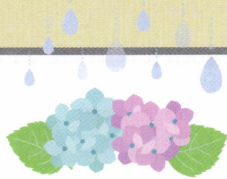
かんむきゆるたい

63



院長
真崎 雅和

聴覚過敏



黒板にチョークが擦れる音や、ガラスを爪で引つかく音が嫌いな方って意外といますよね。ちよつと鳥肌が立つたりします。これらの忌諱きぎは多くの共感者がいて、特別自分だけが異常ではないので悩んだりする人はめつたにいません。ところが、通常の日常的な環境の中である特定の音が響く、エコーがかかる、割れるといった症状を訴えられる方がいます。不快であるばかりでなく、恐怖やいら立ちを伴うこともあります。場合によっては頭痛、眩暈などといった身体症状を伴うこともあり、日常生活に支障を来すようになります。このような状態を「聴覚過敏」と呼んでいます。聴こえが悪い人に多い傾向にありますが、聴こえの健全な人にも現れる現象です。なお、発生のしくみについて、今のところはつきりとした定説はありません。

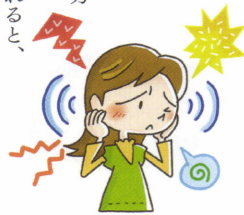
聴力は、内耳と呼ばれているところで周波数別に分けられて脳(側頭葉)に伝わります。音に快・不快といった好みがあるように、知覚は感情や記憶と結びつくので、聴覚が脳に到達する過程で聴覚路以外の神経系とも密接に連絡します。従つて音を聞いたときの環境や、そのときの気分によつて嫌だと思ふ音が記憶されます。ヒトの神経は、必ず抑制と賦活かつかつの組み合わせでできているので、通常の場合、嫌な音が入つてく

ると抑制系が働き「苦痛回路」を抑え付ける方向に働きます。

聴力の一部が失われると、その周波数の認知を高めようと賦活系が働くようになり、苦痛回路が活性化し過敏になるのではないかという説があります。

では、聴力の正常な場合はどうでしょう。ある周波数だけが強調された環境にいたり、不愉快な感情とある一定の音が結びついた場合、苦痛回路を回避しようとして一部抑制系が活性化され、ゆがんだ調整が起こるために、逆に過敏症が起こるのではないかと考えられます。誘因となる疾患もさまざまですが、見過ごされやすいのは聴力の低下が軽微なもので、中耳疾患では「耳管開放症」、内耳疾患では「低音型急性感音難聴」が代表的です。聴力が低下したものでは問題はさらに複雑になります。

発生のメカニズムは耳鳴りと似ているといわれ、実際耳鳴りを伴う場合が多いといわれています。耳鳴り同様、聴覚過敏を診断・治療するための確立された方法はまだまだ十分ではありません。心理的なアプローチも含め課題が多いのが現状です。



診察時間が近づいたことをお知らせする

メールサービスを
約30分前

ご利用ください。
ご希望の方はメルアドを受付へ!!



急患 随時受付

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前 8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	休診
午後 3:00~6:30	○	○	○	休診	○	△ 3:00~4:00	休診

真崎耳鼻咽喉科医院

TEL.018-845-0234 FAX.018-847-1321 秋田市土崎港中央6-8-3